

## 令和5年度生物資源研究センター成績報告会 報告概要

(1) 環境負荷の少ないアグリシステムの課題と展開

基礎研究部 武田征士

化学肥料や農薬を使う慣行農法の環境負荷が問題視される中、減農薬や自然栽培（自然農法）が徐々に広まっています。農家だけでなく、カーボンプライシング、TCFD、TNFDなどの経済・投資の視点からも、環境負荷をかけない農法が今後ますます注目されると考えられます。自然栽培の課題と解決方法、環境循環の食料生産技術、ESG投資の視点から見たアグリ技術など、現状と今後の展開について紹介します。

(2) ヘアリーベッチのすき込みが黒ダイズエダマメのチョウ目害虫の発生に及ぼす影響

応用研究部 德丸晋虫

京都府の黒ダイズエダマメでは、ハスモンヨトウなどのチョウ目害虫が発生します。本害虫に対する防除は、殺虫剤が中心ですが、生産者からは、殺虫剤以外の防除技術の確立が求められています。一方で演者らは、緑肥作物のヘアリーベッチを栽培前にすき込むことで、本害虫による被害が抑えられることを見い出しました。被害抑制の原因是不明であることから、現地圃場において、ヘアリーベッチのすき込みによる本害虫の発生に及ぼす影響について調べました。

(3) 花菜根こぶ病に対する有機酸資材の防除効果

応用研究部 原田 賢

京都府の花菜では、根部がこぶ状に肥大化することで生育不良を引き起こす根こぶ病が発生しています。本病を引き起こす根こぶ病菌は、土壤中で長期間の生存が可能なため、防除が非常に困難な土壤病害であると知られています。そこで、当センターでは、花菜根こぶ病の発病軽減効果が期待される有機酸資材に着目し、セルトレイや現地発病ほ場を利用した試験をおこないました。本報告会では、これまでの試験結果について紹介します。

(4) 京都府内のキュウリにおいて新たに発生が確認された *cucurbit aphid-borne yellows virus (CABYV)*

応用研究部 門馬悠介

2023年に京都府内の施設および露地栽培キュウリにおいて、展開葉に鮮明な黄化症状が観察されました。症状からウイルスの感染が疑われたため、葉から抽出したRNAを元に同定をおこなったところ、*cucurbit aphid-borne yellows virus (CABYV)*の感染が明らかになりました。CABYVは世界20カ国以上のウリ科野菜において感染が報告されていますが、我が国での発生報告は初めてです。本報告では、CABYVの特徴等について紹介します。

(5) ~京の米で京の酒を~ 京都独自の酒米新品種「祝2号」の育成

応用研究部 岩川秀行

京都独自の酒米専用品種「祝」は、醸造適性が高く酒造会社から高い評価を受けていましたが、倒伏し易く収量が少ない等生産性に問題がありました。当センターでは、これを解決するために新しい酒米品種の育成を進め、短稈で倒伏しにくく収量が多い新品種「祝2号」を育成し、令和4年に品種登録出願しました。本報告では、新品種「祝2号」の育成経過及び品種の持つ特性について概要を報告します。

(6) 枝豆新品種「夏どり丹波黒3号」の特性および普及

応用研究部 内藤一平

京都府特産の黒大豆枝豆『京 夏ずきん』は莢の変色が早いため、収穫可能な期間が短い欠点があります。このことが、近年栽培面積と販売単価が伸び悩む一因となっています。この問題に対して当センターでは、収穫可能な期間が長く良食味である新しい枝豆品種の育成に取り組み、昨年、新品種「夏どり丹波黒3号」の品種登録出願を行いました。本報告では、新品種の特性や現在取り組んでいる現地普及の状況について概要を報告します。

(7) 赤い熟果生産に適した伏見とうがらし新品種の育成

応用研究部 鴨志田徹也

京都府産の伏見とうがらしの赤い熟果は、ホテル等の業務需要を中心に取引されていますが、既存の品種による栽培では、樹勢の低下やしおれ果の発生により熟果の出荷量は少ないです。そこで、これらの問題点を改善したF<sub>1</sub>新品種の育成に取り組んでいます。本報告では、昨年度選抜した有望系統について、現地栽培ほ場で熟果収量等を調査し、適応性を評価したので、その概要を報告します。

(8) 機能性成分リコピン含量が高く生産性の向上した金時ニンジン新品種の育成

応用研究部 小川昂志

金時ニンジンは、機能性成分リコピンが示す赤色から商品開発のアイテムとして加工業者等に注目されています。しかし現状の品種は土壤条件の制限を受け、歩留まりが低い等栽培上の問題点を抱えています。そこで、当センターではそのような問題点解決すべく、生産性が高くかつリコピン含量の高い金時ニンジン新品種の育成を進めています。本報告では、昨年度から進めている新品種育成について、その概要を紹介します。